

平成21年12月期 第1四半期決算短信

平成21年5月12日

上場取引所 東

上場会社名 内外トランスライン株式会社

コード番号 9384 URL <http://www.ntl-naigai.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 戸田 徹

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長

(氏名) 三根 英樹

TEL 06-6260-4800

四半期報告書提出予定日 平成21年5月15日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年12月期第1四半期の連結業績(平成21年1月1日～平成21年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年12月期第1四半期	1,971	—	59	—	147	—	56	—
20年12月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年12月期第1四半期	23.02	22.63
20年12月期第1四半期	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年12月期第1四半期	4,771	3,882	80.9	1,578.10
20年12月期	4,891	3,850	78.3	1,565.59

(参考) 自己資本 21年12月期第1四半期 3,859百万円 20年12月期 3,828百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年12月期	—	0.00	—	40.00	40.00
21年12月期	—	—	—	—	—
21年12月期(予想)	—	0.00	—	40.00	40.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年12月期の連結業績予想(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期	4,308	△27.6	242	△50.8	281	△41.7	179	△40.7	73.20
連結累計期間	10,344	△13.2	1,090	△1.1	1,150	4.7	710	13.7	290.33

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年12月期第1四半期 2,445,500株 20年12月期 2,445,500株

② 期末自己株式数 21年12月期第1四半期 一株 20年12月期 一株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年12月期第1四半期 2,445,500株 20年12月期第1四半期 一株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2. 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

・ 定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、輸出減少に伴う生産や設備投資の縮小による企業収益の大幅減少に加え、個人消費においては雇用・所得の不安による先行き不透明感が増すなど、景気後退の様相がさらに鮮明になりました。

欧米を起点とする景気低迷が続く中、世界各国において在庫や生産の調整が行われた結果、国際海上輸送における荷動きは一段と減少傾向を強めました。

このような状況の下、グループ内連携を軸に積極的な営業推進活動を進めてまいりましたものの、当社グループにおける国際海上貨物の取扱高も急激に減少することとなり、売上高は1,971百万円となりました。

損益面におきましては、原価削減のための見直しに注力した結果、営業利益は59百万円となりました。経常利益は保険解約返戻金の計上等により147百万円、四半期純利益は投資有価証券の評価損の計上等により56百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期末において、資産合計は4,771百万円となり、前連結会計年度末に比べ120百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金の減少によるものであります。

負債は888百万円となり、前連結会計年度末に比べ152百万円の減少となりました。これは主に、買掛金及び未払法人税等の減少によるものであります。

また、純資産は3,882百万円となり、前連結会計年度末に比べ32百万円増加しました。これは主に、為替換算調整勘定の増加によるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間における現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末に比べ331百万円減少し1,891百万円となりました。その概要は以下のとおりであります。

a 営業活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期連結会計期間における営業活動の結果使用した資金は、20百万円となりました。これは主として、税金等調整前当期純利益100百万円の計上、賞与引当金67百万円及び投資有価証券評価損46百万円の計上によるキャッシュ・フローの増加、仕入債務の減少によるキャッシュ・フローの減少89百万円及び法人税等の支払額153百万円によるものであります。

b 投資活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期連結会計期間における投資活動の結果使用した資金は、238百万円となりました。これは主として、債券購入等の有価証券への支出198百万円、投資有価証券への支出12百万円、ソフトウェア購入等の無形固定資産の取得による支出16百万円によるものであります。

c 財務活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期連結会計期間における財務活動の結果使用した資金は、主に配当金の支払97百万円により119百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期は当初計画の範囲内で推移しており、平成21年2月13日発表の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 簡便な会計処理

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,891,351	2,023,315
売掛金	322,156	344,873
有価証券	897,342	897,055
その他	126,198	122,609
貸倒引当金	△466	△470
流動資産合計	3,236,581	3,387,382
固定資産		
有形固定資産	526,411	526,187
無形固定資産	199,707	186,452
投資その他の資産	810,034	792,788
貸倒引当金	△1,150	△1,150
固定資産合計	1,535,003	1,504,278
資産合計	4,771,584	4,891,661
負債の部		
流動負債		
買掛金	431,281	517,335
未払法人税等	110,729	192,010
賞与引当金	67,712	218
販売促進引当金	23,620	25,065
その他	116,955	154,005
流動負債合計	750,299	888,635
固定負債		
退職給付引当金	56,421	55,100
その他	82,222	97,464
固定負債合計	138,644	152,564
負債合計	888,944	1,041,199
純資産の部		
株主資本		
資本金	156,511	156,511
資本剰余金	146,511	146,511
利益剰余金	3,674,188	3,715,723
株主資本合計	3,977,210	4,018,745
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△16,189	△33,100
為替換算調整勘定	△101,785	△156,994
評価・換算差額等合計	△117,974	△190,094
新株予約権	7,682	7,682
少数株主持分	15,722	14,127

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
純資産合計	3,882,640	3,850,461
負債純資産合計	4,771,584	4,891,661

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)
売上高	1,971,603
売上原価	1,255,153
売上総利益	716,450
販売費及び一般管理費	656,680
営業利益	59,769
営業外収益	
受取利息	8,249
保険解約返戻金	70,776
不動産賃貸料	8,006
その他	3,452
営業外収益合計	90,484
営業外費用	
不動産賃貸費用	1,725
その他	878
営業外費用合計	2,604
経常利益	147,650
特別損失	
固定資産除売却損	67
投資有価証券評価損	46,636
特別損失合計	46,704
税金等調整前四半期純利益	100,946
法人税、住民税及び事業税	78,258
法人税等調整額	△34,403
法人税等合計	43,855
少数株主利益	806
四半期純利益	56,284

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間
 (自平成21年1月1日
 至平成21年3月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	100,946
減価償却費	10,717
受取利息及び受取配当金	△8,249
為替差損益(△は益)	1,718
売上債権の増減額(△は増加)	27,684
仕入債務の増減額(△は減少)	△89,700
賞与引当金の増減額(△は減少)	67,126
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1,516
販売促進引当金の増減額(△は減少)	△1,445
投資有価証券評価損益(△は益)	46,636
固定資産除売却損益(△は益)	67
未払費用の増減額(△は減少)	△31,197
その他の資産の増減額(△は増加)	31,896
その他の負債の増減額(△は減少)	△29,087
小計	128,627
利息及び配当金の受取額	3,688
法人税等の支払額	△153,171
営業活動によるキャッシュ・フロー	△20,854
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の取得による支出	△198,000
有形固定資産の取得による支出	△6,581
投資有価証券の取得による支出	△12,114
貸付金の回収による収入	140
無形固定資産の取得による支出	△16,050
その他	△5,672
投資活動によるキャッシュ・フロー	△238,278
財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△97,820
その他	△22,173
財務活動によるキャッシュ・フロー	△119,993
現金及び現金同等物に係る換算差額	47,449
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△331,677
現金及び現金同等物の期首残高	2,223,028
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,891,351

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当社及び連結子会社の事業は、国際貨物輸送事業のみであり、事業の区分をしておりませんので、記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年1月1日 至 平成21年3月31日)

	日本 (千円)	アジア地域 (千円)	その他の地域 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	1,572,743	385,940	12,919	1,971,603	—	1,971,603
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	36,847	88,667	28,394	153,909	(153,909)	—
計	1,609,591	474,607	41,314	2,125,513	(153,909)	1,971,603
営業利益又は営業損失(△)	28,627	32,031	△888	59,769	—	59,769

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア地域……シンガポール、韓国、中国、インドネシア、タイ、香港

(2) その他の地域……アメリカ

【海外売上高】

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年1月1日 至 平成21年3月31日)

	アジア地域	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	399,348	58,074	457,422
II 連結売上高(千円)	—	—	1,971,603
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	20.3	2.9	23.2

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア地域……シンガポール、韓国、中国、インドネシア、タイ、香港等アジア(中東地域を含む)

(2) その他の地域……アメリカ、ヨーロッパその他地域

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。